

令和8年1月26日

企画展「高精細複製品×映像体験 国宝・名宝が 福島にやってくる!？」を開催します!

日本を代表する国宝・名宝の高精細複製品7作品が花の写真館にやってきます。

展示する高精細複製品は、オリジナル作品を忠実に再現しています。ガラスケースなしの鑑賞や描かれた世界に入りこむようなプロジェクションマッピングなどの映像体験コンテンツをお楽しみください。

記

- 1 日 時 令和8年4月18日(土)～5月31日(日)
各日 午前9時30分～午後4時30分
※ 各日とも最終入館は午後4時まで
- 2 場 所 花の写真館(福島市写真美術館)
住所: 森合町11-36
- 3 主 催 等 主催: 福島市、福島市写真美術館(公益財団法人 福島市振興公社)
共催: キヤノン株式会社、福島キヤノン株式会社
- 4 内 容 ① 高精細複製品7作品の展示
② プロジェクションマッピング等の映像体験コンテンツの展示
※ 詳しくは別紙参照。
- 5 その他 ① 会期中、駐車場はご利用いただけません。公共交通機関をご利用いただくか、お近くの有料駐車場をご利用ください。
② おもいやり駐車場(2台)はご利用いただけます。
③ 会期前日の4月17日(金)にメディア内覧会を開催予定です。
詳細は4月上旬に改めてご連絡いたします。

担当: 文化振興課 文化財保護活用係
課長 今野、主任 米尾
電話: 024-525-3785(直通)

国宝・名宝 7 作品の高精細複製品を展示する企画展を福島市と共催 日本美術の魅力を伝える映像体験コンテンツも提供

キヤノンおよび福島キヤノンは、2026 年 4 月 18 日（土）から 5 月 31 日（日）まで、「花の写真館」（正式名称：福島市写真美術館）において、文化財の高精細複製品を活用した企画展「高精細複製品×映像体験 国宝・名宝が福島にやってくる!？」を福島市と共同で開催します。今回展示する高精細複製品は、キヤノンと特定非営利活動法人 京都文化協会が共同で行う「綴プロジェクト」の技術を用いて制作した作品です。花の写真館での本企画展の開催は 2023 年に続き 2 回目で、今回は展示作品および映像コンテンツをバージョンアップし、より充実した内容でお届けします。



企画展キービジュアル

<本企画展の見どころ>

1. 日本を代表する絵師 6 人が描いた国宝・名宝 7 作品の高精細複製品を展示

葛飾北斎や尾形光琳など、日本美術に名を刻む 6 人の絵師に焦点を当て、それぞれの絵師の魅力が存分に表れた名品を、「桃山時代の対決」「琳派の巨匠」「江戸時代の浮世絵師」の 3 つの切り口で紹介します。オリジナルの文化財では難しいガラスケース無しの展示を実現し、作品を間近で鑑賞したり、写真撮影を楽しむことができます。これらの高精細複製品は、キヤノンの先進デジタルイメージング技術と京都伝統工芸の技の融合によって、オリジナルの文化財を限りなく忠実に再現しています。

2. 多様な映像体験コンテンツを提供

「十二ヶ月花鳥図」に描かれた世界を音と映像で楽しめるプロジェクションマッピングや、来場者が「見返り美人図」にすることができるインタラクティブコンテンツ、京都・天球院の方丈障壁画を再現したイマーシブシアターといった日本美術の魅力を凝縮した映像コンテンツの体験を通して、日本美術をより身近に感じていただけます。

<「高精細複製品×映像体験 国宝・名宝が福島にやってくる!？」開催概要>

- 会場：花の写真館（正式名称：福島市写真美術館）
福島市森合町 11 番 36 号
- 会期：2026 年 4 月 18 日（土）～5 月 31 日（日）
- 開催時間：9：30～16：30
最終入館は 16:00 まで
- 入館料：無料
- 主催：福島市、福島市写真美術館（公益財団法人 福島市振興公社）
- 共催：キヤノン株式会社、福島キヤノン株式会社
- 詳細：特設サイト <https://fukushima.canon/ja/news/2026tsuzuri/2026tsuzuri.html>

1. 展示作品

桃山時代の対決 ～躍動と静謐^{せいりつ}。桃山時代の頂点を競う二人の天才絵師対決！～

- 国宝「檜図屏風」高精細複製品

原本：狩野永徳 筆、東京国立博物館 所蔵



- 国宝「松林図屏風」高精細複製品

原本：長谷川等伯 筆、東京国立博物館 所蔵



琳派の巨匠 ～100 年越しの邂逅^{かいこう}。時代を超えて受け継がれた技と感性～

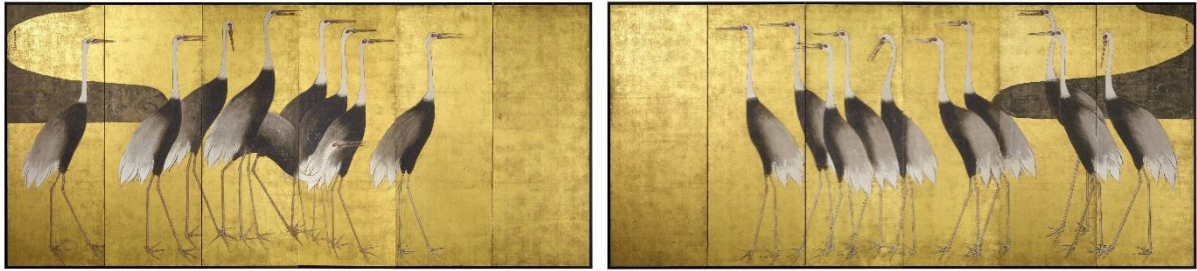
- 国宝「風神雷神図屏風」高精細複製品

原本：俵屋宗達 筆、大本山 建仁寺 所蔵



●「群鶴図屏風」高精細複製品

原本：尾形光琳 筆、スミソニアン国立アジア美術館 所蔵



Ogata Kōrin / National Museum of Asian Art, Smithsonian Institution, Freer Collection, Purchase — Charles Lang Freer Endowment, F1956.20-21

江戸時代の浮世絵師 ～江戸の粋！世界を驚かせた浮世絵の“源流”と“革新”～

●「見返り美人図」高精細複製品

原本：菱川師宣 筆、東京国立博物館 所蔵



●「江戸風俗図屏風」高精細複製品

原本：菱川師宣 筆、スミソニアン国立アジア美術館 所蔵



Hishikawa Moronobu / National Museum of Asian Art, Smithsonian Institution, Freer Collection, Gift of Charles Lang Freer, F1906.266-267

- 「十二ヶ月花鳥図」高精細複製品

原本：葛飾北斎 筆、スミソニアン国立アジア美術館 所蔵



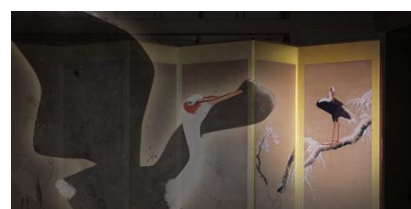
Katsushika Hokusai / National Museum of Asian Art, Smithsonian Institution, Freer Collection, Gift of Charles Lang Freer, F1904.179-180

*「松林図屏風」「風神雷神図屏風」「群鶴図屏風」「江戸風俗図屏風」「十二ヶ月花鳥図」の高精細複製品は、キヤノンと特定非営利活動法人京都文化協会が共同で行う「綴プロジェクト」で制作したものです。「檜図屏風」「見返り美人図」の高精細複製品は、キヤノンと国立文化財機構による「高精細複製品を用いた日本の文化財活用のための共同研究」の一環で綴プロジェクトの技術を用いて制作したものです。

2. 映像体験コンテンツ

- プロジェクションマッピング：十二ヶ月花鳥図が動き出す！？

「十二ヶ月花鳥図」の高精細複製品に、季節の花や鳥を映像と音で表現するプロジェクションマッピングを実施します。屏風に描かれた1月から12月までの自然の移ろいを、音と映像で追体験できる鑑賞体験です。



プロジェクションマッピングのイメージ

- インタラクティブコンテンツ：あなたも福島で見返り美人

江戸時代の「見返り美人図」は、当時の流行を映した作品です。本展示では、来場者がモニターの前で見返りポーズを取ると、“令和の見返り美人”となる来場者参加型のアート体験をお楽しみいただけます。



「あなたも福島で見返り美人」イメージ画像

- イマーシブシアター：綴プロジェクトが生み出す美の分身

京都・天球院に飾られた綴プロジェクトの作品を壁一面に再現した没入型コンテンツです。実際に天球院の一室にいるかのような臨場感あふれる映像体験を提供します。



天球院方丈障壁画図

<「綴プロジェクト」について>

詳細はホームページをご参照ください。 <https://global.canon/ja/tsuzuri/index.html>



高精細複製品×映像体験

国宝・名宝が 福島にやってくる!?

4.18(土)→5.31(日)

花の写真館(福島市写真美術館)

入館無料

9:30-16:30 ※最終入館は16:00まで

住所=〒960-8002 福島県福島市森合町11番36号 | 主催=福島市、福島市写真美術館((公財)福島市振興公社) | 共催=キャノン株式会社、福島キャノン株式会社
協力=特定非営利活動法人 京都文化協会、独立行政法人国立文化財機構 文化財活用センター、スミソニアン国立アジア美術館、大本山 建仁寺、臨済宗妙心寺派 天球院、キャノン
マーケティングジャパン株式会社 | 後援=福島県立美術館、NHK福島放送局、福島民報社、福島民友新聞社、福島テレビ、福島中央テレビ、福島放送、テレビユー福島、ラジオ福島、
ふくしまFM、福島コミュニティ放送FMボコ | お問い合わせ=福島市文化振興課 (TEL 024-525-3785)
※会場混雑時には、入場をお待ちいただく場合がございます。

あの国宝・名宝が、再び福島へ！

2023年にご好評をいただいた「高精細複製品 × 映像体験 国宝が福島にやってくる!？」の続編開催決定！

この春、花の写真館に、日本美術を代表する絵師たちの名品がやってきます。

展示されるのは、国宝・名宝をもとに制作された綴プロジェクトの高精細複製品。

本物さながらの迫力を間近で体感できる展覧会です。

今回のテーマは「桃山時代の対決」「琳派の巨匠」「江戸時代の浮世絵師」。

3つの切り口で6人の絵師と7つの名品をご紹介します。

あわせて、日本美術の魅力を凝縮した映像体験コンテンツもお楽しみいただけます。

時代を超えて実現した絵師たちの競演を、ぜひ会場でご覧ください。

躍動と静謐。桃山時代の頂点を競う二人の天才絵師対決！

永徳
×
等伯



国宝『檜図屏風』高精細複製品★
原本：狩野永徳 筆 | 東京国立博物館所蔵



国宝『松林図屏風』高精細複製品
原本：長谷川等伯 筆 | 東京国立博物館所蔵

100年越しの邂逅。時代を超えて受け継がれた技と感性

宗達
×
光琳



国宝『風神雷神図屏風』高精細複製品
原本：依屋宗達 筆 | 大本山 建仁寺所蔵



『群鶴図屏風』高精細複製品
原本：尾形光琳 筆 | スミソニアン国立アジア美術館所蔵

江戸の粋！世界を驚かせた浮世絵の“源流”と“革新”

師宣
×
北斎



『見返り美人図』高精細複製品★
原本：菱川師宣 筆 | 東京国立博物館所蔵

菱川師宣の作品は、『江戸風俗図屏風』(原本：スミソニアン国立アジア美術館所蔵)の高精細複製品も展示します。



『十二月花鳥図』高精細複製品
原本：葛飾北斎 筆 | スミソニアン国立アジア美術館所蔵

日本美術を身近に感じる映像体験コンテンツ

日本美術
×
映像



あなたも福島で見返り美人

モニター前でポーズ！あなたも令和の見返り美人になってみませんか？



綴プロジェクトが生み出す美の分身

綴プロジェクトが再現する天球院方丈障壁画。時を超えて受け継がれる「日本の美」を臨場感あふれる映像体験でお楽しみください。



綴プロジェクトについて

キャノンとNPO法人京都文化協会が行う社会貢献活動「綴プロジェクト」(文化財未来継承プロジェクト)は、日本の貴重な文化財の高精細複製品を制作し、その魅力を広く伝えることで、日本の文化を未来へ受け継ぐプロジェクトです。

<https://global.canon/ja/tsuzuri/>

★の作品は国立文化財機構とキャノン株式会社による「高精細複製品を用いた日本の文化財のための共同研究プロジェクト」により制作しました。

花の写真館(福島市写真美術館)

4月18日(土) - 5月31日(日) | 入館無料

9:30-16:30 ※最終入館は16:00まで

お問い合わせ＝福島市文化振興課 (TEL 024-525-3785)



展覧会詳細



●路線バスをご利用の方

「福島駅東口停留所」9番ポールから「福高前」下車。停留所より徒歩約1分。
※市内循環もりん2コース(県立美術館)に乗り(乗車時間約5分)または市内循環もりん1コース(上町)に乗り(乗車時間約17分)

●お車をご利用の方

東北自動車道飯坂インターから市街方面、国道13号を經由。約15分。
会期中、駐車場はご利用いただけません。公共交通機関をご利用いただくか、お近くの有料駐車場をご利用ください。
※おもいやり駐車場(2台)はご利用いただけます。

●徒歩でお越しの方

福島駅東口より約15分

●MOMORIN

シェアサイクル

右の二次元コードから詳細をご覧ください。

